

【2021 年度/専門科目領域/専門科目群/作業療法学科/旧カリキュラム】

科目名	ナンバリング	区分 (必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
職業関連活動学		必修	1	3	後期 (前半)
担当教員	研究室	電子メール ID	オフィスアワー		
浅野 克俊	C313	k.asano	金曜日 14:40~16:10		
授業の目的・概要	障害者の就労支援を行うために、関係する制度を確認し、具体的な評価方法を学習する。就労形態とその実際については、事例を交えて理解を深め、評価方法は実際に演習を交えながら評価手法を学ぶ。				
学習上の助言	障害者の就労を検討するためには、これまでに学んだ専門知識をまとめケースごとに生かしていくことが求められる。				
教科書	作業療法学全書 改訂第3版 第12巻 作業療法学技術学4 職業関連活動学 早川弘子編 協同医書出版				
参考書	標準作業療法学 作業療法評価学 第3版 岩崎テル子編 医学書院				
学生が達成すべき行動目標				関連卒業認定・学位授与方針	
①	障害者の就労を支援するための法律や制度について、具体的に説明できる。			HSU(2)、OT(2)	
②	就労の評価方法と支援のポイントについて、それぞれ具体的に述べるができる。			OT(2)(3)	
③					
④					
⑤					
⑥					
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業の方法	学習課題・学習時間 (時間)		
1	働くことの意義と作業療法士の就労支援について学習する。	同時双方向型授業	事前学習として教科書を読み、事後学習は学習内容・ポイントを整理する。	1	
2	就労を支援する法制度、障害者の雇用形態、障害者の就労に関する支援機関と専門職種	同時双方向型授業	事前学習として教科書を読み、事後学習は学習内容・ポイントを整理する。	1	
3	特例子会社、就労移行支援事業について学ぶ	同時双方向型授業	事前学習として教科書を読み、事後学習は学習内容・ポイントを整理する。	1	
4	就労継続支援 A 型、就労移行支援 B 型について学ぶ	同時双方向型授業	事前学習として教科書を読み、事後学習は学習内容・ポイントを整理する。	1	
5	就労支援の流れ、一般職業適性検査 (GATB) について学ぶ	同時双方向型授業	事前学習として教科書を読み、課題に取り組み、事後学習は学習内容・ポイントを整理する。	1	
6	VPI 職業興味検査、ワークサンプル法、モダブツ法、性格検査について学ぶ	同時双方向型授業	事前学習として教科書を読み、課題に取り組み、事後学習は学習内容・ポイントを整理する。	1	
7	Individual Placement and Support (IPS)、その他就労に関する最新の知見について学ぶ	同時双方向型授業	事前学習として教科書を読み、課題に取り組み、事後学習は学習内容・ポイントを整理する。	1	
8	職業関連活動学全体のまとめ	同時双方向型授業	事前学習として教科書を読み、課題に取り組み、事後学習は学習内容・ポイントを整理する。	1	
試	期末試験				

【2021 年度/専門科目領域/専門科目群/作業療法学科/旧カリキュラム】

総合評価割合 (%)		達成度評価					合計
		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	
		100	0	0	0	0	100
総合 力 指 標	知識・技術力	50	0	0	0	0	50
	思考・推論・創造する力	30	0	0	0	0	30
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	0	0
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	0	0
	問題を発見・解決する力	20	0	0	0	0	20
評価の方法		評価のポイント					フィードバックの方法
行動目標	評価の実施方法と注意点						
試験	①	✓	学期末に試験を実施して評価する。試験は、授業で学んだ教科書、板書内容および発表内容等に基づく問題を出題し、理解度を問う。				研究室 (C313) またはリモート等で個別に振り返りを行う。
	②	✓					
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
レポート	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
成果発表	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
ポートフォリオ	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
その他	①						
	②						
	③						
	④						
	⑤						
	⑥						
備 考							
<p>担当教員：◎浅野克俊</p> <p>Teams を使用した同時双方向型授業やグループワークも行います。授業時は通信容量が無制限に使用できるインターネット環境を推奨します。</p> <p><b>教員の実務経験</b>：本科目を担当する教員は作業療法士として 10 年以上の実務経験を有している。</p> <p><b>実践的授業の内容</b>：教科書と併せて就労支援で用いられる検査・評価を実際に体験するとともに、文献検索を交えた発表を通して理解を深める。</p>							